

令和6年度

病院プラン結果概要
(大阪府・大阪市二次医療圏)

Contents

① 令和6年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 府の報告基準に基づく報告との一致率
- (4) 病院機能分類結果概要

② 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能等

① 令和6年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 府の報告基準に基づく報告との一致率
- (4) 病院機能分類結果概要

①(1) 病院プランの提出状況

すべての病院から病院プランが提出されている

●病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	21	21	100%
公的	51	51	100%
民間等	388	388	100%
合計	460	460	100%

●病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	7	7	100%
②急性期病院	97	97	100%
③急性期ケアミックス型病院	122	122	100%
④地域急性期病院	29	29	100%
⑤後方支援ケアミックス型病院	80	80	100%
⑥回復期リハビリ病院	16	16	100%
⑦慢性期病院	105	105	100%
⑧分類不能	4	4	100%
合計	460	460	100%

①(1) 病院プランの提出状況

大阪市二次医療圏においても、すべての病院から病院プランが提出されている

●病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	4	4	100%
公的	18	18	100%
民間等	150	150	100%
合計	172	172	100%

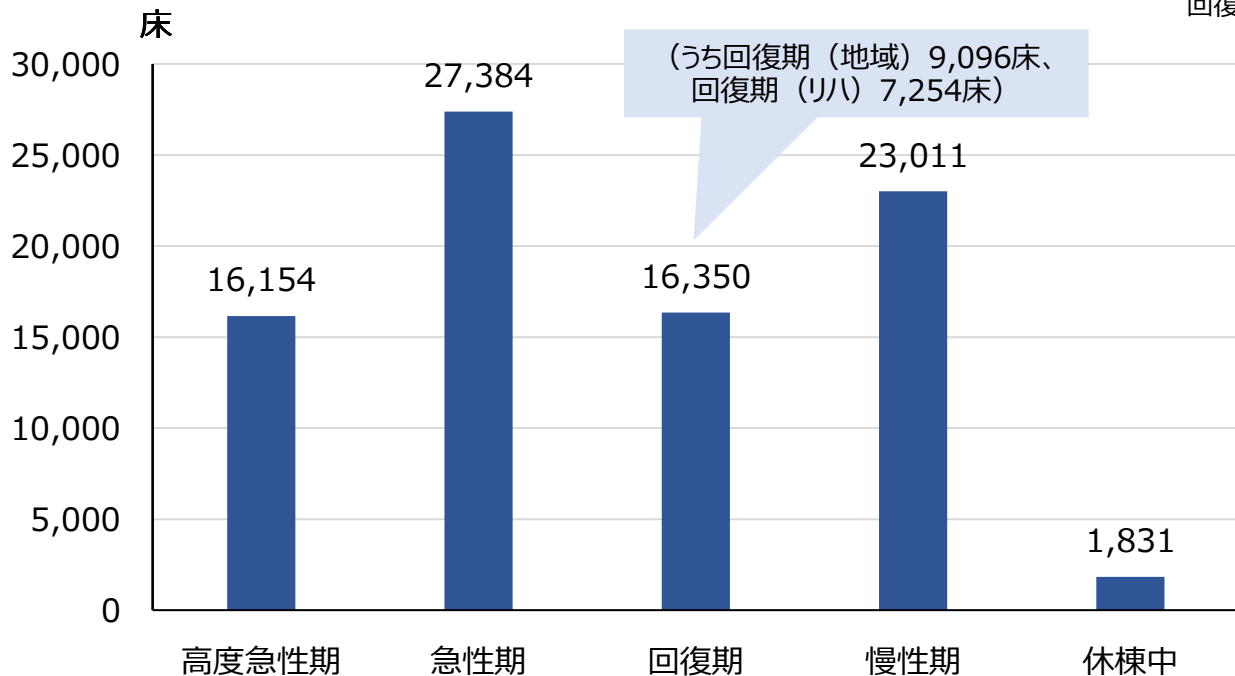
●病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	2	2	100%
②急性期病院	36	36	100%
③急性期ケアミックス型病院	43	43	100%
④地域急性期病院	14	14	100%
⑤後方支援ケアミックス型病院	25	25	100%
⑥回復期リハビリ病院	8	8	100%
⑦慢性期病院	42	42	100%
⑧分類不能	2	2	100%
合計	172	172	100%

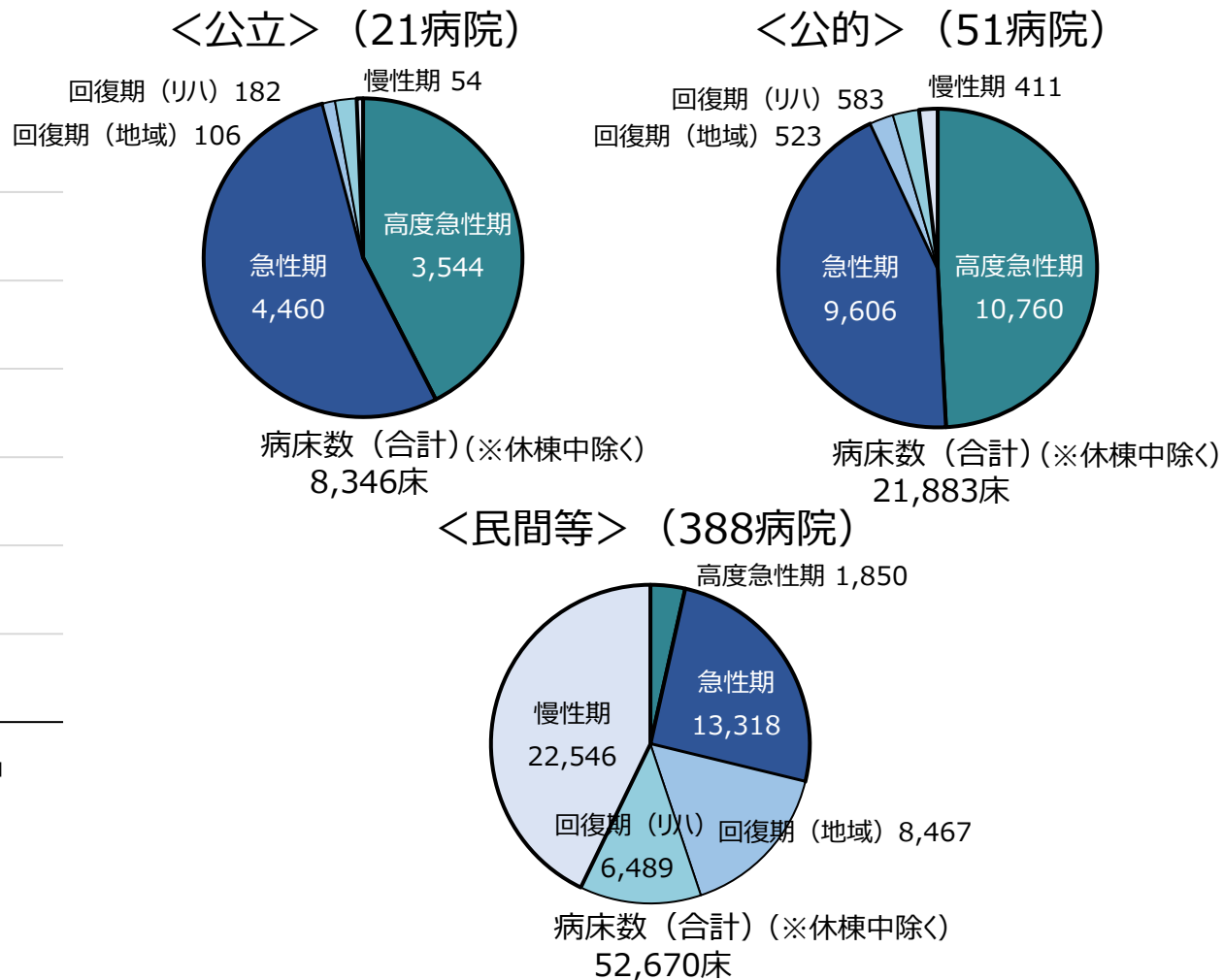
①(2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

病床機能は、公立・公的病院では高度急性期および急性期、民間等病院では慢性期の割合が高くなっている

● 病床機能別病床数



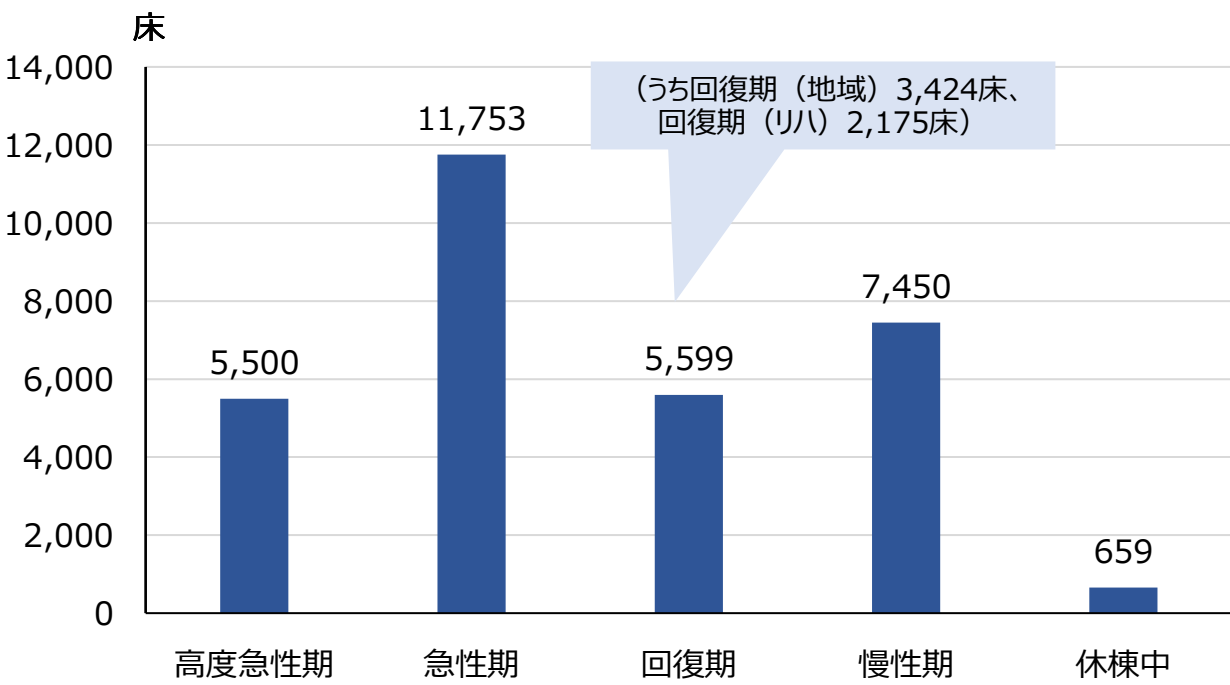
● 病床機能別病床数の割合(公民別)



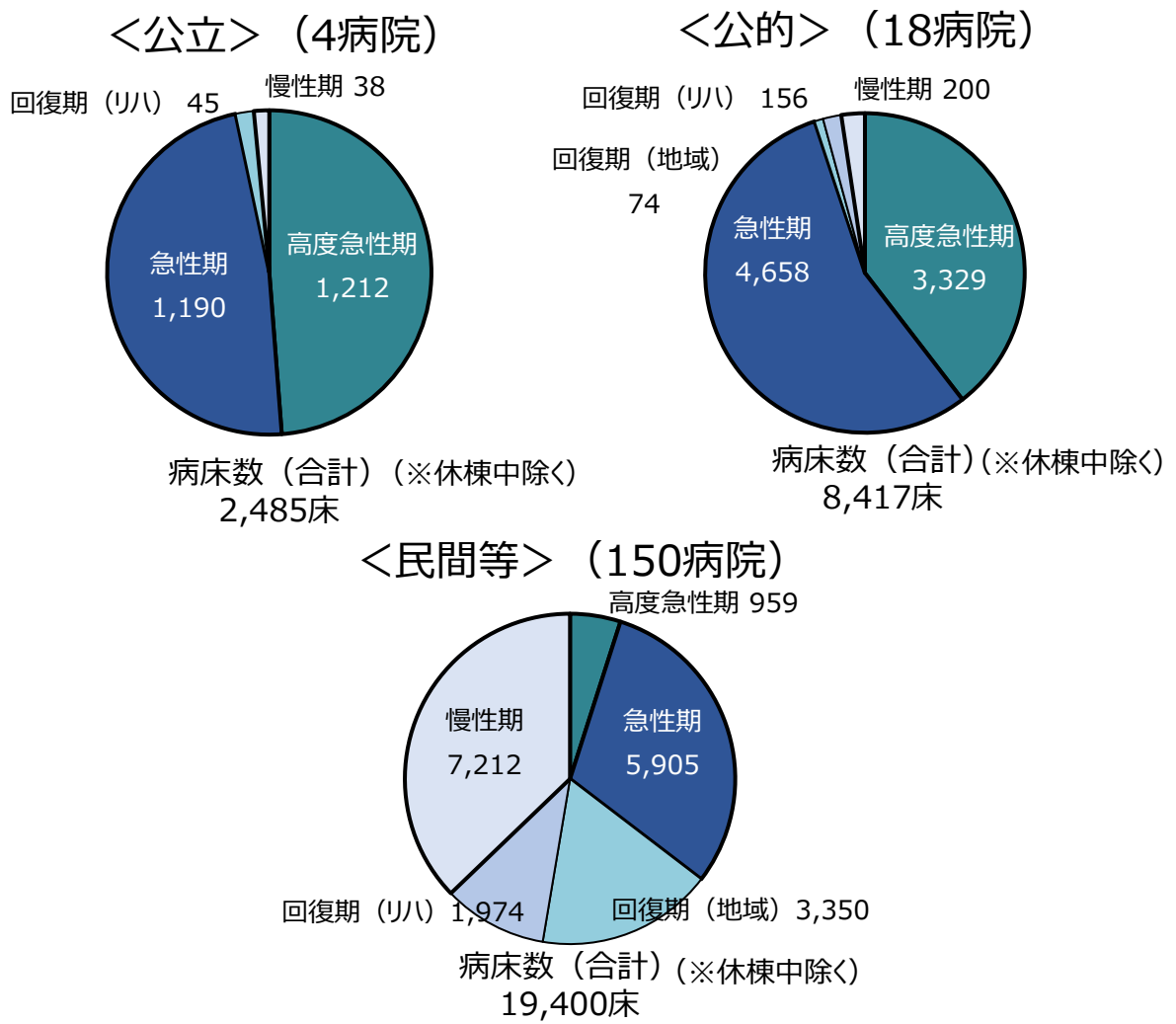
①(2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

大阪市において、病床機能は、公立・公的病院では急性期および高度急性期、民間等病院では慢性期の割合が高くなっている

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数の割合 (公民別)



参照：令和6年度病院プラン（速報値：1月7日現在）

① (3) 二次医療圏別 府が設定した報告基準の一致率

府が設定した病床機能の基準に対し、医療機関あたりの病床機能の一致率は
府全体は約94%、大阪市二次医療圏では約88%となっている

● 病床機能の報告 二次医療圏別 病院の報告基準一致率 (有するすべての病棟の報告について府の基準と一致しているか。)

二次医療圏		医療機関数 (A)	病床機能の報告状況				一致率 (B)/(A-C)	未提出 医療機関数
			基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告*	基準に係る項目 の報告不備*	全病床 休床中 (C)		
豊能		42	39	3	0	0	92.9%	0
三島		31	29	2	0	0	93.5%	0
北河内		55	55	0	0	0	100%	0
中河内		31	30	1	0	0	96.8%	0
南河内		34	34	0	0	0	100%	0
堺市		38	36	2	0	0	94.7%	0
泉州		57	55	0	0	2	100%	0
大阪市		172	150	20	0	2	88.2%	0
	北部	39	35	3	0	1	92.1%	0
	東部	60	54	6	0	0	90.0%	0
	西部	27	21	6	0	0	77.8%	0
	南部	46	40	5	0	1	88.9%	0
合計		460	428	28	0	4	93.9%	0

※「基準に基づかない報告」と「基準に係る項目の報告不備」では重複している病院あり
参照：令和6年度病院プラン（速報値：1月7日現在）

① (3) 二次医療圏別 府が設定した報告基準の一致率

府が設定した病床機能の基準に対し、病棟あたりの病床機能の一致率は
府全体では約97%、大阪市二次医療圏では約95%となっている

● 病床機能の報告 二次医療圏別 病棟別の報告基準一致率

二次医療圏		病棟数 (A)	病床機能の報告状況				一致率 (B)/(A-C)
			基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告	基準に係る項目 の報告不備	休棟中 (C)	
豊能		232	217	5	0	10	97.7%
三島		151	140	5	0	6	96.6%
北河内		236	231	0	0	5	100%
中河内		137	132	1	0	4	99.2%
南河内		151	150	0	0	1	100%
堺市		213	207	3	0	3	98.6%
泉州		215	208	0	0	7	100%
大阪市		787	728	41	0	18	94.7%
	北部	208	197	6	0	5	97.0%
	東部	239	219	12	0	8	94.8%
	西部	133	120	12	0	1	90.9%
	南部	207	192	11	0	4	94.6%
合計		2,122	2,013	55	0	54	97.3%

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(入院料別)

府が設定した病床機能の基準に対する一致率は、入院料によってばらつきがある

● 病床機能の報告 入院料別報告基準一致率①

入院基本料・特定入院料	病床機能 (基準を設定 した機能)	病棟数 (A)	病床機能の報告状況				病床数	一致率 (B)/(A-C)
			基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告	基準に係る項目の 報告不備	休棟中(C)		
救命救急入院料 1～4 特定集中治療室管理料 1～6 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 ハイケアユニット入院医療管理料 1～2 総合周産期特定集中治療室管理料 小児特定集中治療室管理料 新生児特定集中治療室管理料 新生児治療回復室入院医療管理料	高度急性期	265	265	0	0	0	2,446	100%
回復期リハビリテーション病棟入院料 1～5	回復期	161	161	0	0	0	7,254	100%
療養病棟入院料 1～2	慢性期	337	337	0	0	0	16,076	100%
障害者施設等入院基本料	慢性期	141	140	1	0	0	6,898	99.3%
特殊疾患病棟入院料 1～2	慢性期	1	1	0	0	0	51	100%
特定機能病院 7 対 1 入院基本料	高度急性期 急性期	111	99	12	0	0	4,772	89.2%
専門病院 7 対 1 入院基本料		0	0	0	0	0	0	-
小児入院医療管理料 1～3		45	44	1	0	0	1,389	97.8%
小児入院医療管理料 5		0	0	0	0	0	0	-
急性期一般入院料 1～3		635	607	28	0	0	28,227	95.6%

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(入院料別)

府が設定した病床機能の基準に対する一致率は、入院料によってばらつきがある

● 病床機能の報告 入院料別報告基準一致率②

入院基本料・特定入院料	病床機能 (基準を設定 した機能)	病棟数 (A)	病床機能の報告状況				病床数	一致率 (B)/(A-C)
			基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告	基準に係る項目の 報告不備	休棟中(C)		
特定機能病院10対1入院基本料	急性期 回復期	0	0	0	0	0	0	-
専門病院10対1入院基本料		3	3	0	0	0	164	100%
急性期一般入院料4～6		160	153	7	0	0	7,259	95.6%
緩和ケア病棟入院料1～2		34	32	2	0	0	751	94.1%
地域包括医療病棟入院料	急性期※ 回復期	9	8	1	0	0	411	88.9%
専門病院13対1入院基本料	急性期 回復期 慢性期	0	0	0	0	0	0	-
地域一般入院料1～2		35	33	2	0	0	1,595	94.3%
特定一般病棟入院料1～2		0	0	0	0	0	0	-
地域包括ケア病棟入院料1～4	急性期※ 回復期 慢性期	88	88	0	0	0	3,747	100%
地域一般入院料3	回復期 慢性期	38	37	1	0	0	1,733	97.4%
一般病棟特別入院基本料		3	3	0	0	0	73	100%
合計		2,066	2,011	55	0	0	82,846	97.3%
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なしの病床		1					53	
休棟中		54	0	0	0	54	1,831	
入院料未報告等		1	1	0	0	0	0	

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(病床機能別)

病院からの報告による病床数 (A) と報告基準に基づく病床数 (B) の差は
病床機能によってばらつきがある

● 病床機能別病床数

(「病院からの報告による病床数の合計」と「府の報告基準に基づく病床機能別病床数の合計」)

	病院からの報告による 病床数の合計 (A)	府の報告基準に基づく 病床機能別病床数の合計 (B)	差 (A)-(B)
高度急性期	16,154 床	16,476 床	▲322 床
急性期	27,384 床	26,500 床	+884 床
回復期	16,350 床	16,898 床	▲548 床
地域	9,096 床	9,644 床	▲548 床
リハ	7,254 床	7,254 床	±0 床
慢性期	23,011 床	23,025 床	▲14 床
休棟中	1,831 床	1,831 床	±0 床
分類不能	0 床	0 床	±0 床
合計	84,730 床	84,730 床	±0 床

※：入院料を選択している場合でも、病床機能を「休棟中」と選択している場合は、府の報告基準に基づく病床機能においても「休棟中」で計上

※：地域包括ケア病棟入院料・地域包括医療病棟については、急性期の報告基準に該当する場合でも「回復期」として報告することは基準に基づく報告としているため、当該病床は「府の報告基準に基づく病床機能別病床数の合計（B）」に回復期（地域）として計上

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(病床機能別)

大阪市において、病院からの報告による病床数(A)は報告基準に基づく
 病床数(B)に比して、急性期は多く、高度急性期、回復期は少なくなっている

● 病床機能別病床数
 (「病院からの報告による病床数の合計」と「府の報告基準に基づく病床機能別病床数の合計」)

	病院からの報告による 病床数の合計 (A)	府の報告基準に基づく 病床機能別病床数の合計 (B)	差 (A)-(B)
高度急性期	5,500 床	6,044 床	▲544 床
急性期	11,753 床	10,810 床	+943 床
回復期	5,599 床	5,984 床	▲385 床
地域	3,424 床	3,809 床	▲385 床
リハ	2,175 床	2,175 床	±0 床
慢性期	7,450 床	7,464 床	▲14 床
休棟中	659 床	659 床	±0 床
分類不能	0 床	0 床	±0 床
合計	30,961 床	30,961 床	±0 床

※：入院料を選択している場合でも、病床機能を「休棟中」と選択している場合は、
 府の報告基準に基づく病床機能においても「休棟中」で計上

① (4) 病院機能分類結果概要

病院機能の見える化を図ることにより、今後の機能分化の議論の活性化を図る

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	7	5,590 床	4,825 床	698 床	0 床	0 床	0 床	67 床	0 床
急性期病院	97	25,287 床	9,051 床	15,235 床	148 床	45 床	98 床	710 床	0 床
急性期ケア ミックス型病院	122	25,433 床	2,278 床	11,451 床	3,326 床	3,525 床	4,156 床	697 床	0 床
地域急性期病院	29	1,805 床	0 床	0 床	1,768 床	0 床	0 床	37 床	0 床
後方支援ケア ミックス型病院	80	13,381 床	0 床	0 床	3,844 床	2,123 床	7,284 床	130 床	0 床
回復期リハビリ 病院	16	1,561 床	0 床	0 床	0 床	1,561 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	105	11,531 床	0 床	0 床	10 床	0 床	11,473 床	48 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	4	142 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	142 床	0 床
合計	460	84,730 床	16,154 床	27,384 床	9,096 床	7,254 床	23,011 床	1,831 床	0 床

①(4) 病院機能分類結果概要

大阪市において、主に急性期を担う病院が38病院、主に慢性期を担う病院が42病院、他、回復期を担う病院が90病院となっている

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	2	1,427 床	1,074 床	353 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床
急性期病院	36	11,528 床	3,954 床	7,010 床	34 床	45 床	98 床	387 床	0 床
急性期ケア ミックス型病院	43	8,826 床	472 床	4,390 床	1,160 床	1,306 床	1,409 床	89 床	0 床
地域急性期病院	14	822 床	0 床	0 床	822 床	0 床	0 床	0 床	0 床
後方支援ケア ミックス型病院	25	3,574 床	0 床	0 床	1,398 床	239 床	1,865 床	72 床	0 床
回復期リハビリ 病院	8	585 床	0 床	0 床	0 床	585 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	42	4,088 床	0 床	0 床	10 床	0 床	4,078 床	0 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	2	111 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	111 床	0 床
合計	172	30,961 床	5,500 床	11,753 床	3,424 床	2,175 床	7,450 床	659 床	0 床

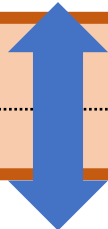
(参考) 病院機能分類

- 地域に必要な医療を持続的に提供していくため、病院の役割分担による体制づくりを検討していくことが重要。
- 現在各病院が有する病床機能等から、**大阪府独自に病院の機能・役割の見える化を図るため、病院機能を分類（令和4年度より）。**

病院機能分類		
分類区分		分類の考え方
1	特定機能病院	特定機能病院
2	急性期病院	高度急性期と急性期の病床の合計割合が病床（一般・療養）の9割以上
3	急性期ケアミックス型病院	高度急性期または急性期の病床を有するが、当該病床の割合が病床（一般・療養）の9割未満
4	地域急性期病院	回復期病床（地域（リハビリ以外））の割合が病床（一般・療養）の9割以上
5	後方支援ケアミックス型病院	1～4、6、7の区分に属しない病院
6	回復期リハビリ病院	回復期病床（リハビリ）の割合が病床（一般・療養）の9割以上
7	慢性期病院	慢性期病床の割合が病床（一般・療養）の9割以上

各病院の役割の基本的なイメージ

各病院は役割に応じた機能の維持・強化を図ることが期待され、**特に、現在回復期（サブアキュート・ポストアキュート）を担っている病院は、回復期機能を強化していくことが望まれる。**

病院の主な役割	特定機能病院	急性期病院	急性期 ケアミックス型病院	地域急性期病院	後方支援 ケアミックス型病院	回復期リハビリ 病院	慢性期病院
①高度医療の提供及び研修、高度医療技術開発等							
②重症患者の救急受入機能 （脳卒中・急性心筋梗塞等の高度・専門的な治療等）							
③地域診療拠点機能（がん、災害、小児、周産期等）							
④サブアキュート機能（大腿骨骨折や肺炎等軽度の急性期患者の受入【救急、在宅医療の後方支援機能】）							
⑤ポストアキュート機能（回復期リハビリ患者の受入）							
⑥長期入院が必要な患者の受入							

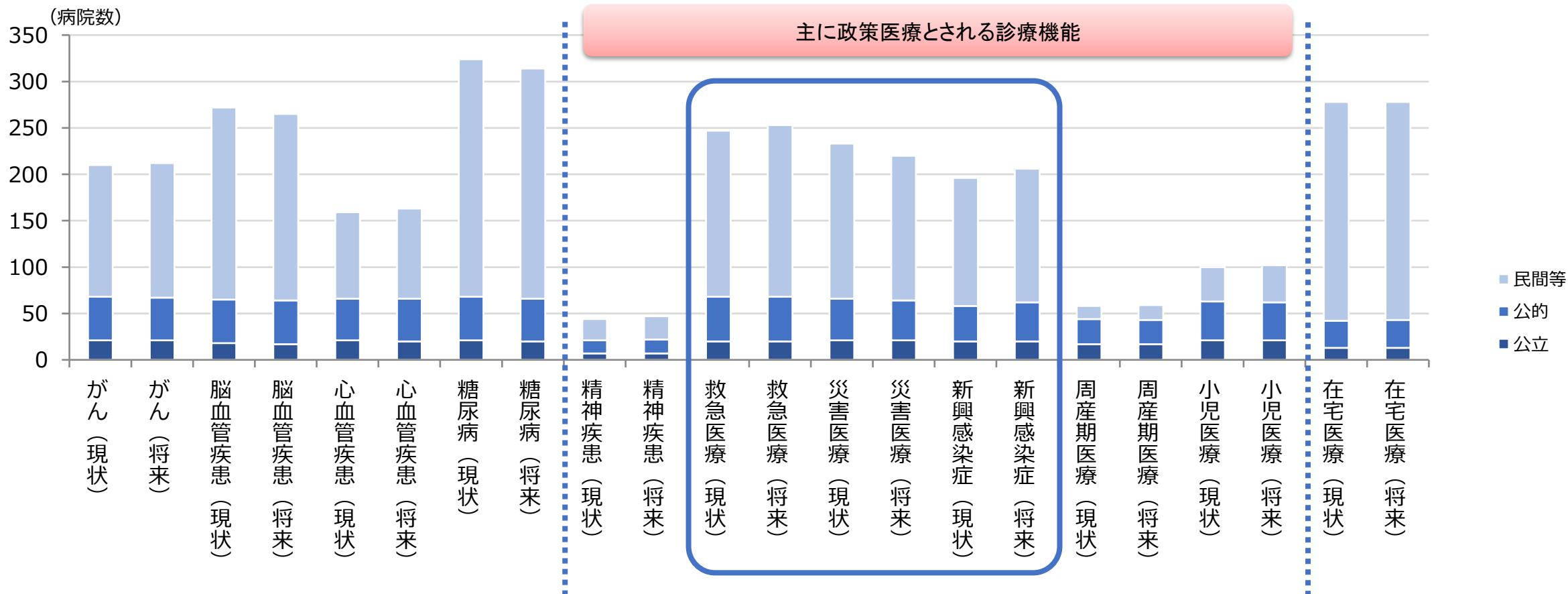
② 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能等

② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

主に政策医療とされる診療機能の中で、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、多くの民間等医療機関においても機能を担っている

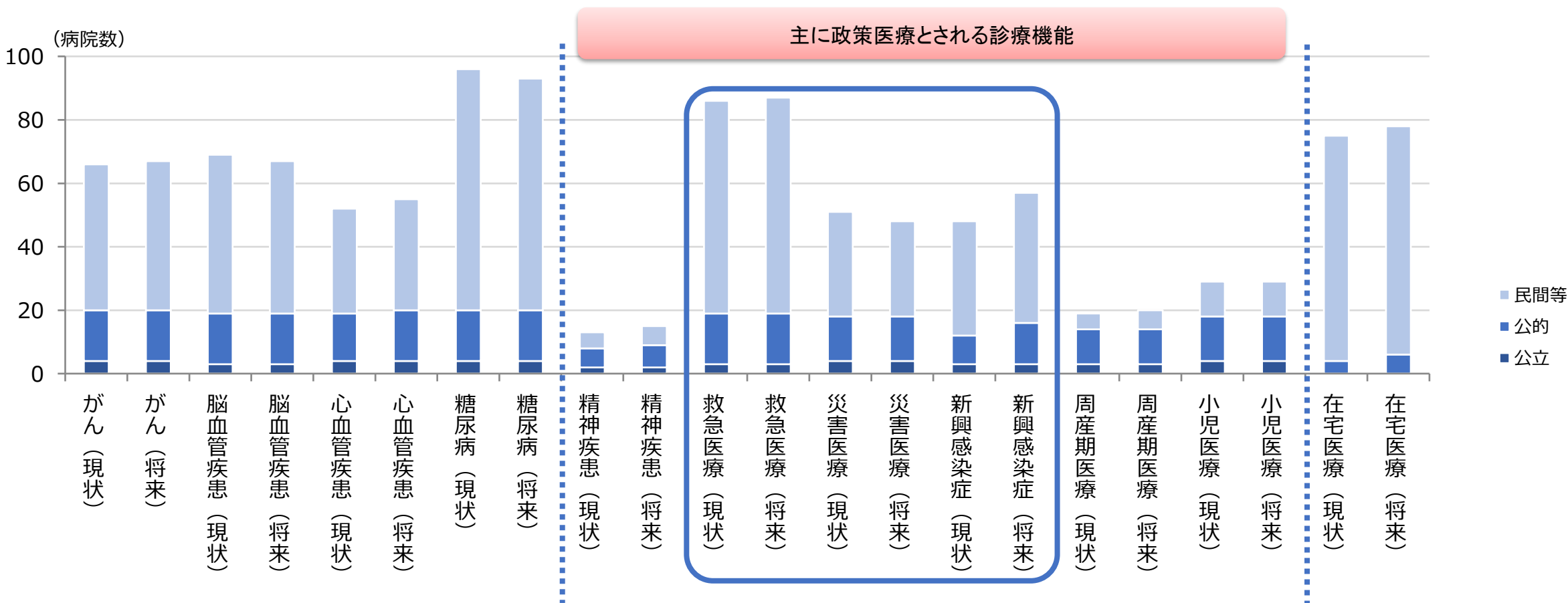
1 診療機能別「現状の機能」と「2025年に向け検討している機能」の比較



② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

大阪市においても、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、
多くの民間等医療機関も機能を担っている

1 診療機能別「現状の機能」と「2025年に向け検討している機能」の比較

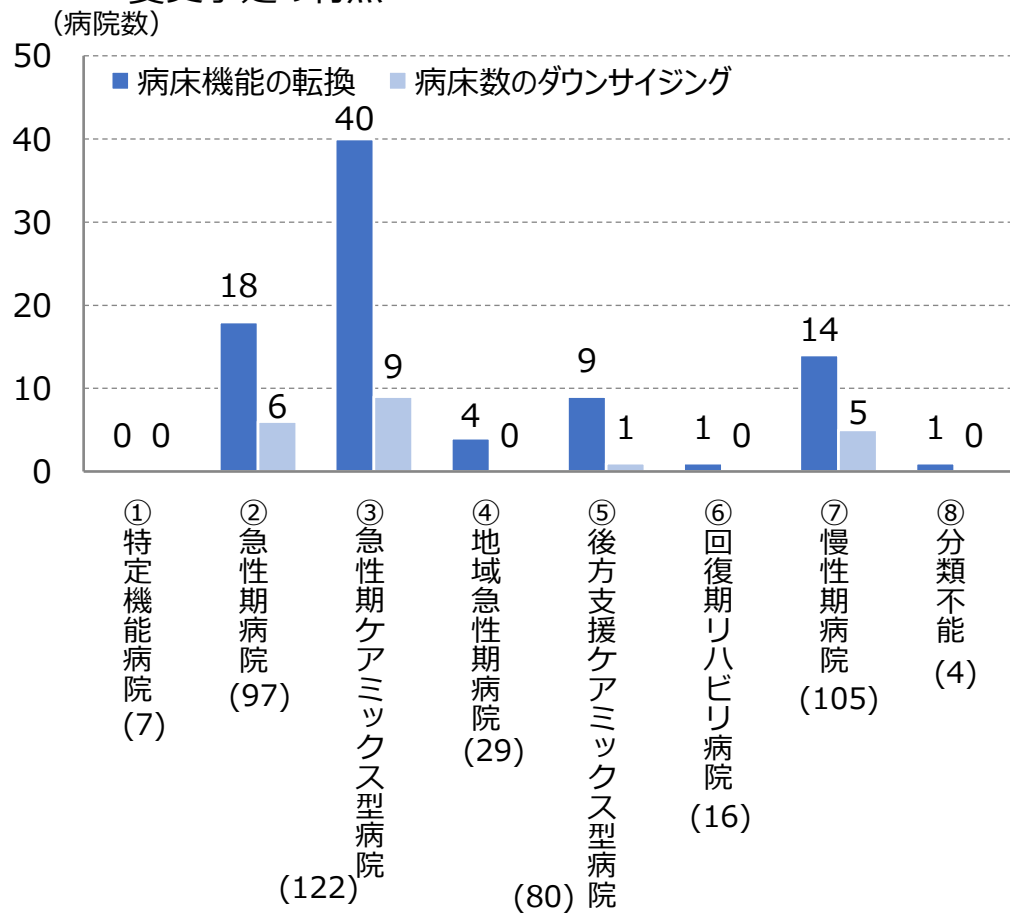


② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

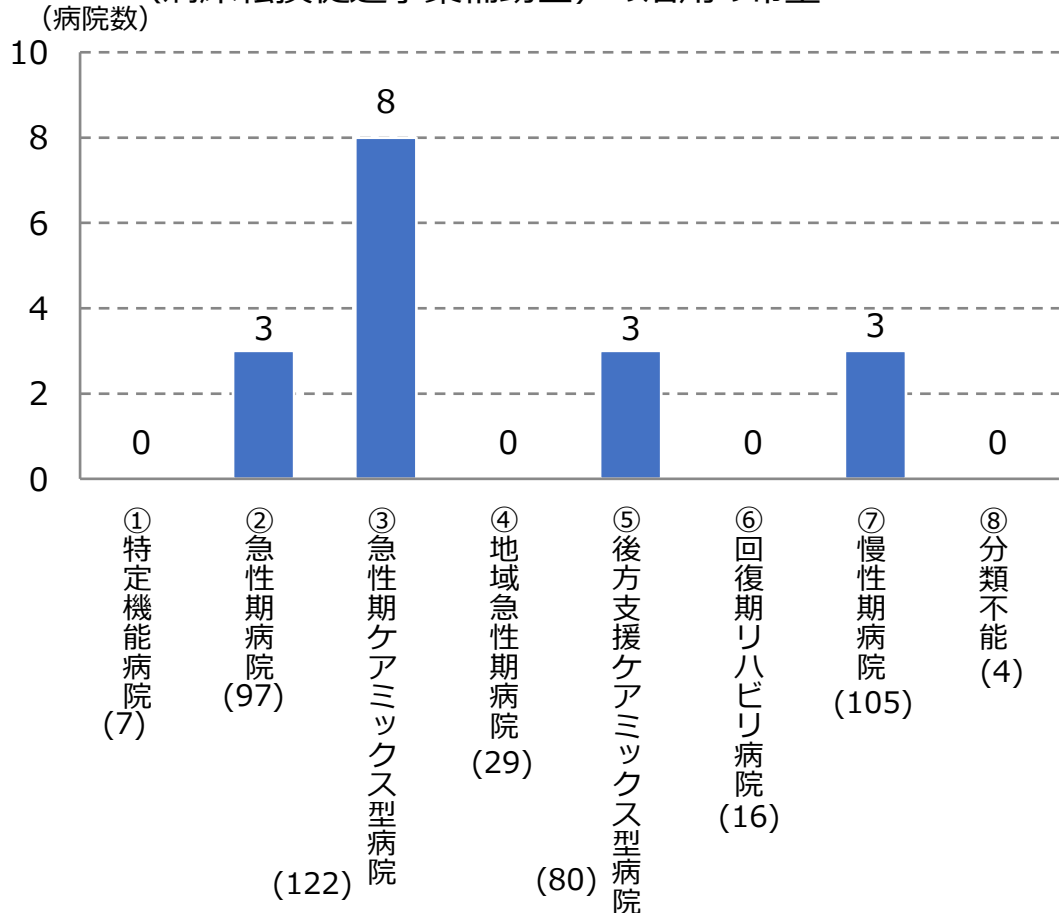
2025年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の割合は、
急性期ケアミックス型病院が最も高く約33%となっている

2 今後の病院の方針①

● 2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



● 地域医療介護総合確保基金
(病床転換促進事業補助金) の活用の希望

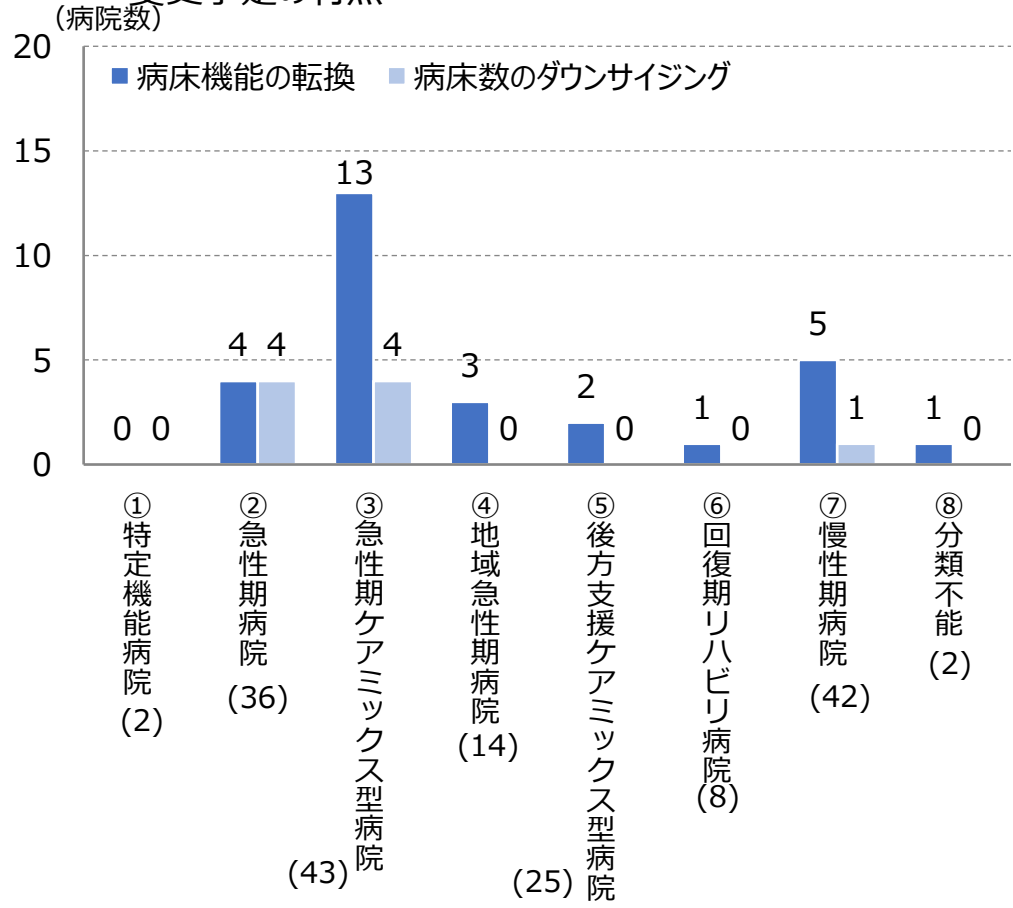


② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

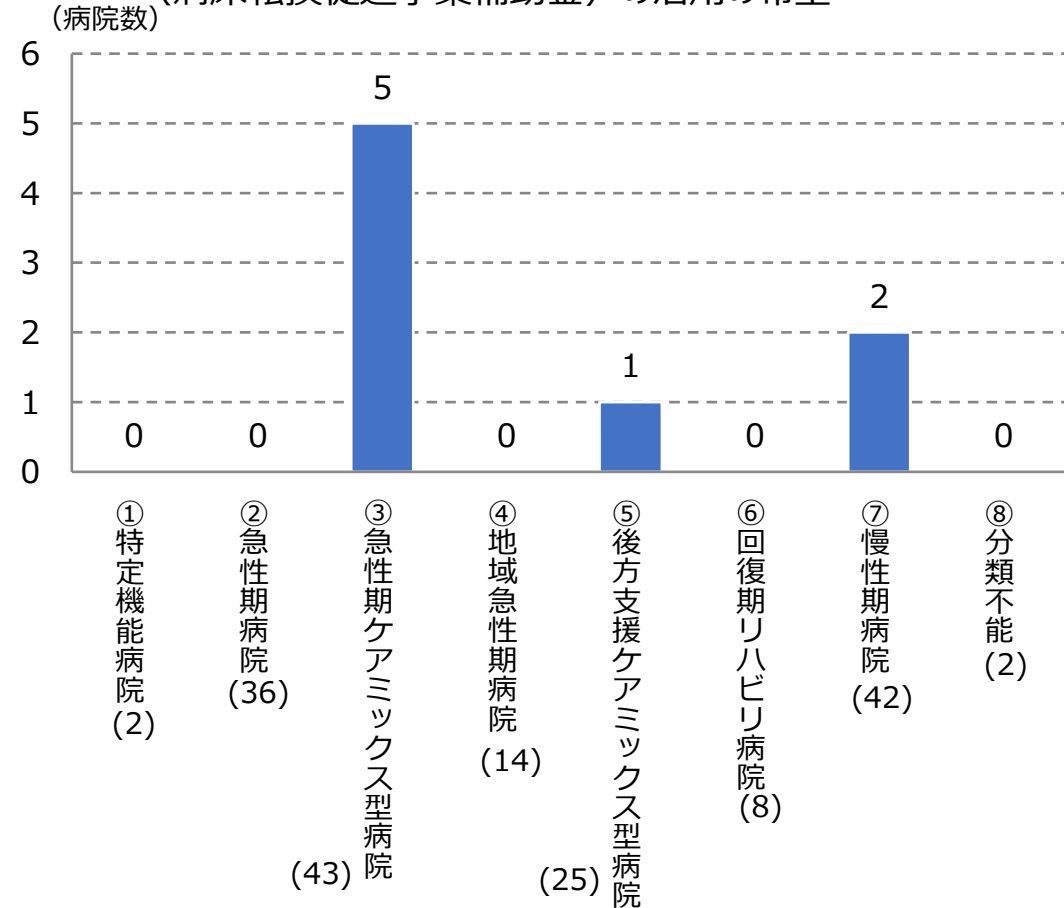
大阪市においても、2025年に向け転換を予定している医療機関の割合は、急性期ケアミックス型病院が最も高く、13病院、約30%となっている

2 今後の病院の方針①

●2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



●地域医療介護総合確保基金 (病床転換促進事業補助金) の活用の希望

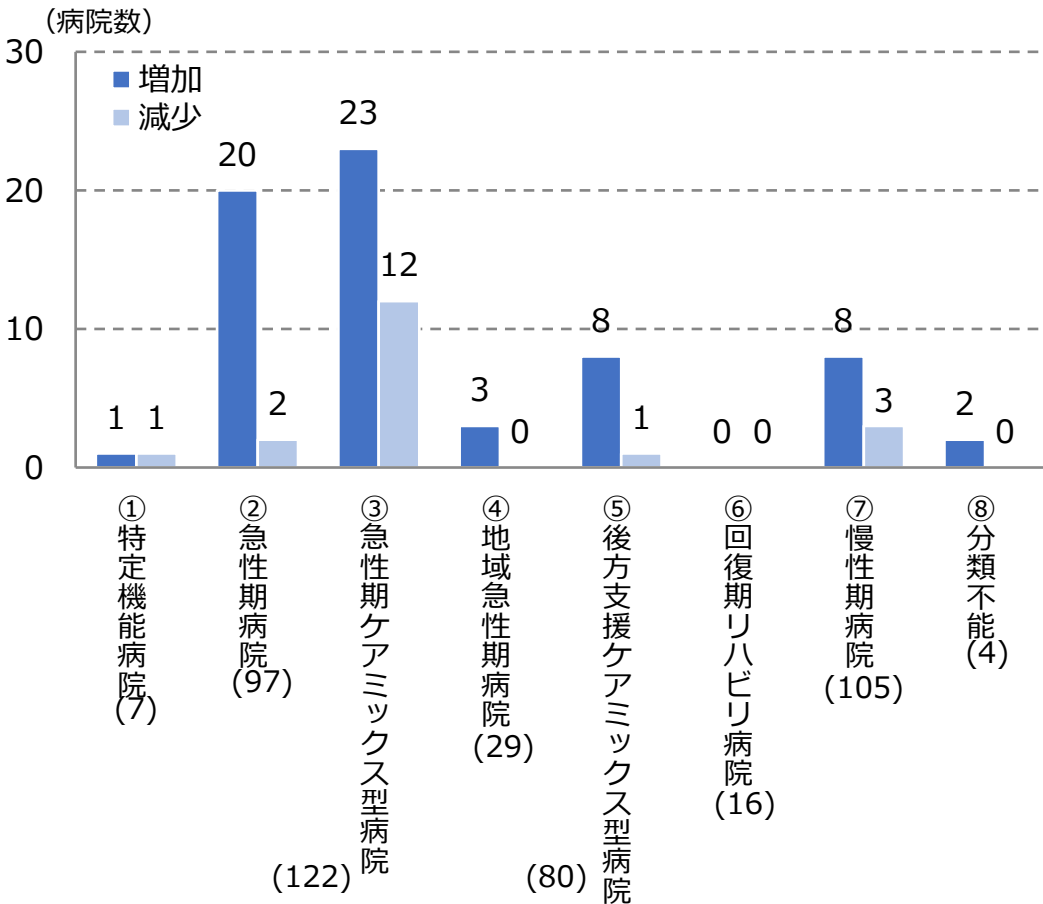


②(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

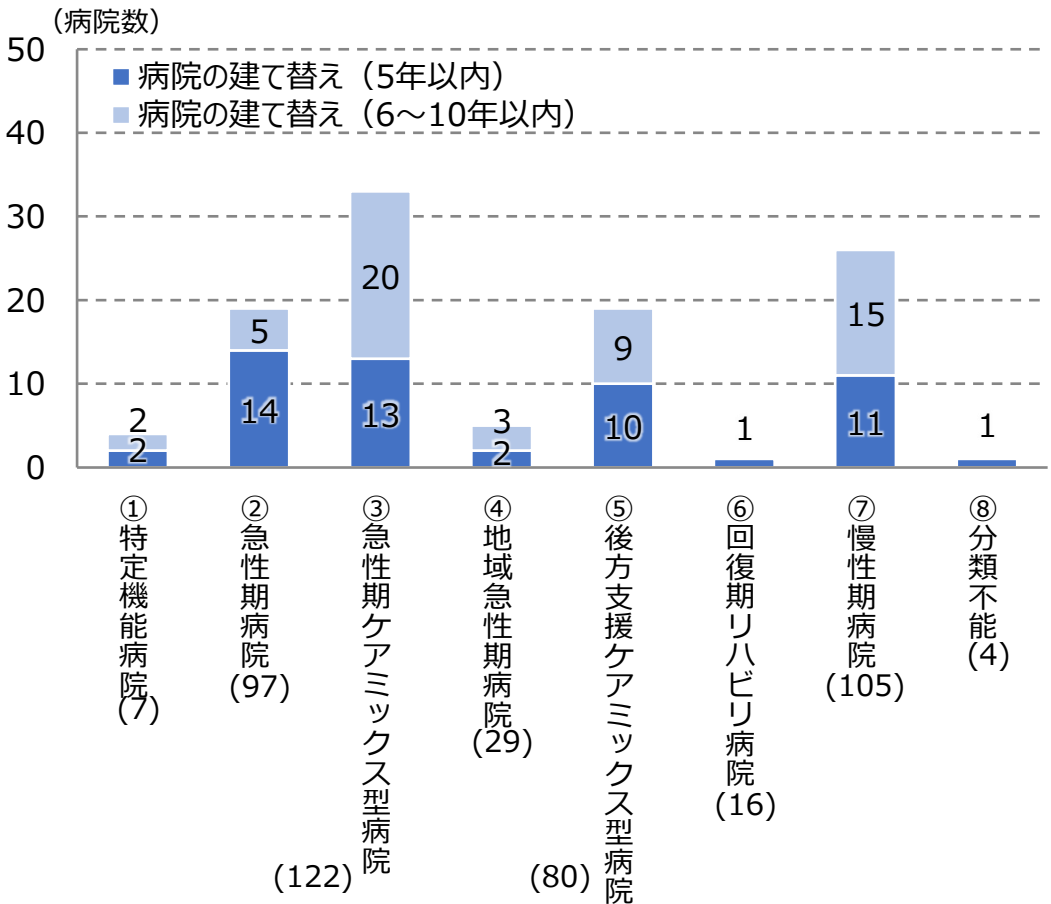
今後、10年以内に建物・設備の整備・改修を予定している医療機関は約23%である

2 今後の病院の方針②

● 2025年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



● 2025年に向けた建物・設備の整備・改修予定の有無

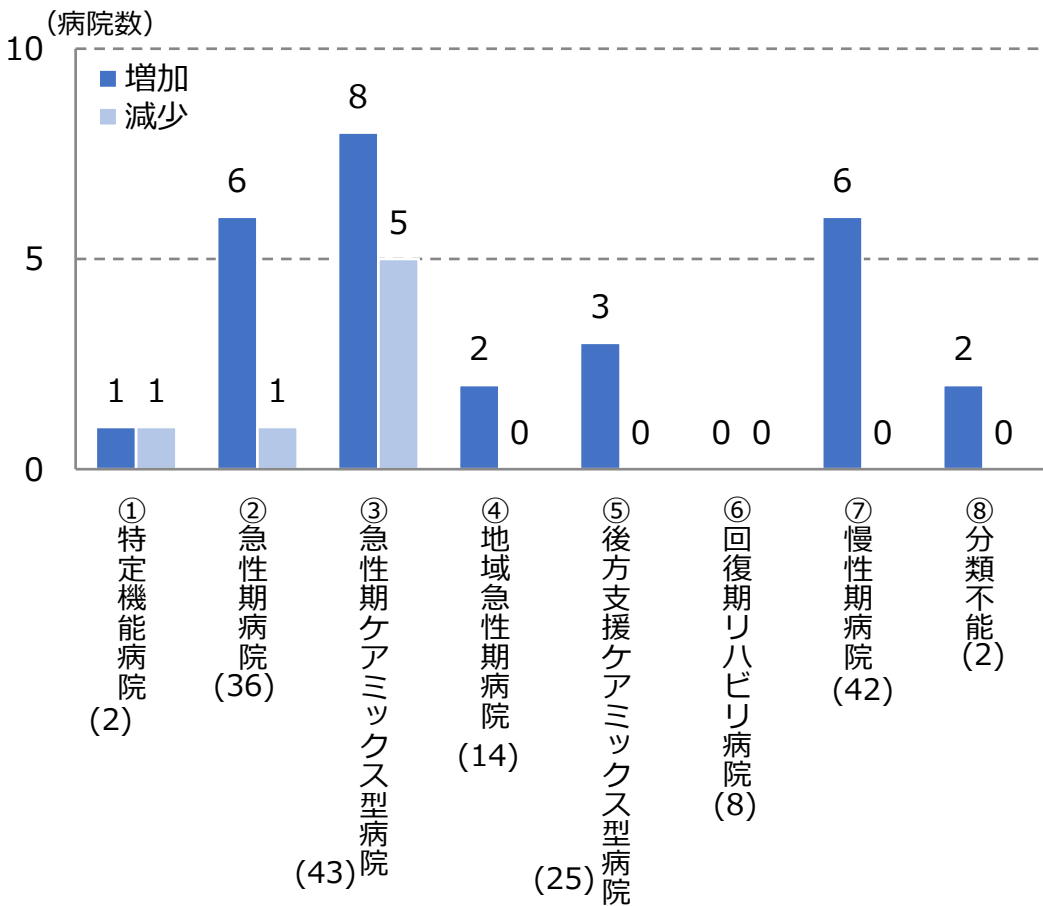


② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

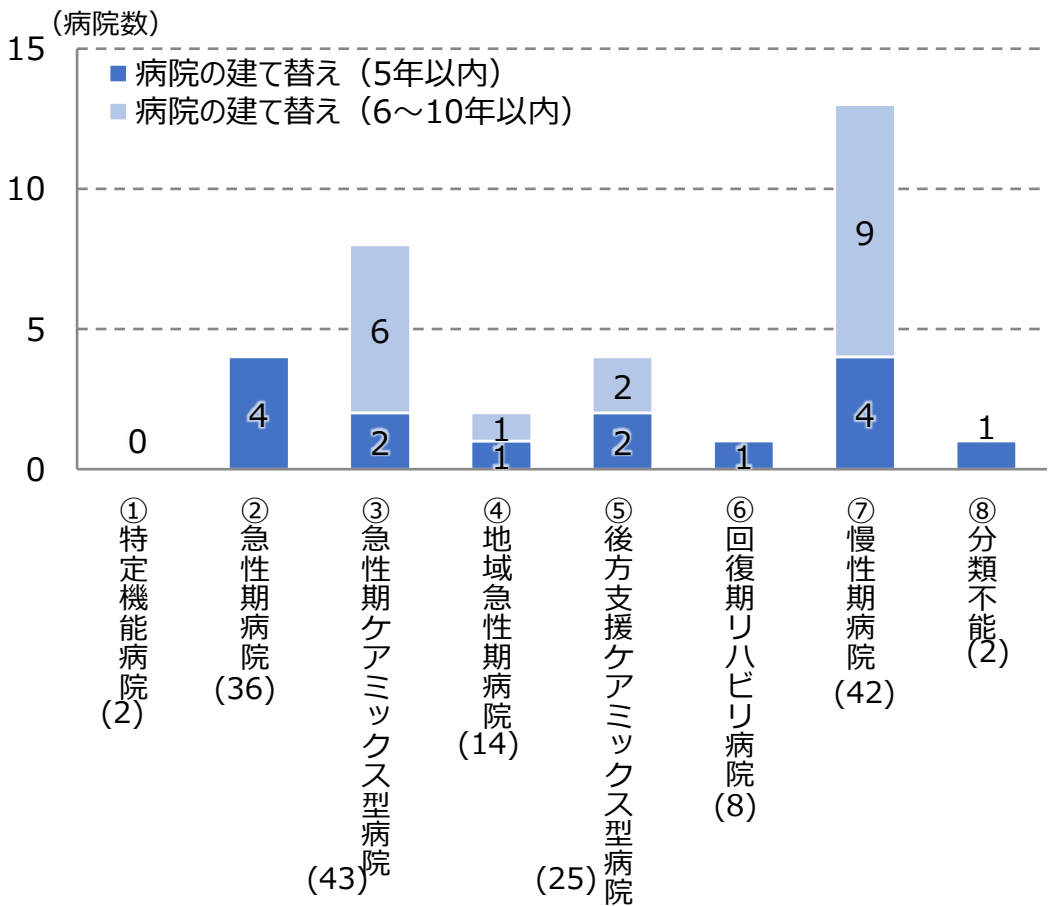
大阪市において、10年以内に建物・設備の整備・改修を予定している
医療機関は全体で33病院、約19%となっている

2 今後の病院の方針②

● 2025年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



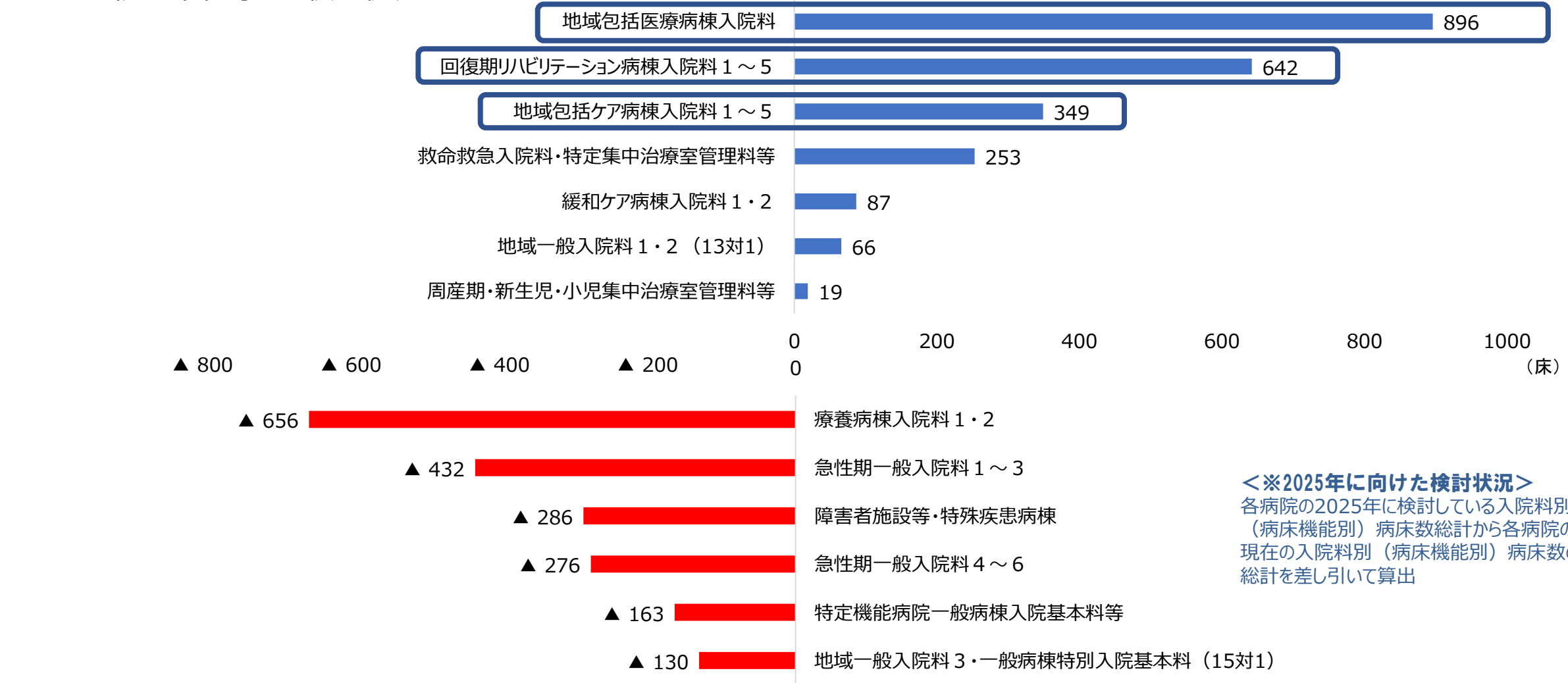
● 2025年に向けた建物・設備の整備・改修予定の有無



② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

各病院が検討している病床機能等の変更は、
構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している

● 入院基本料等別の検討状況※

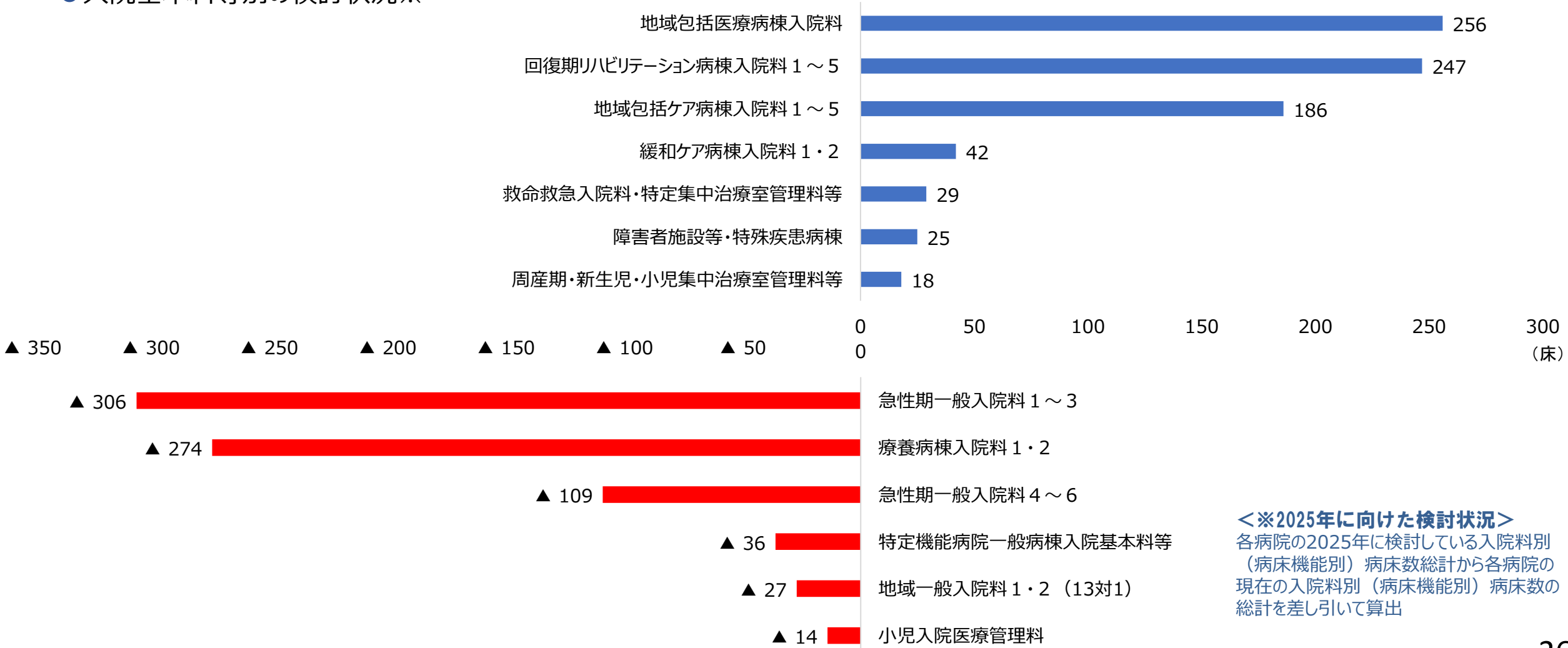


＜※2025年に向けた検討状況＞
各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

大阪市において、地域包括医療病棟や回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟の入院料の増床、急性期一般入院料や療養病棟入院料の減床が検討されている

● 入院基本料等別の検討状況※



＜※2025年に向けた検討状況＞
各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

②(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

2025年に向け、各病院が検討している病床機能については、公立病院では高度急性期、公的・民間等病院では急性期への転換が多くなっている（休棟からの再稼働を含む）

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2025年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	休棟予定	計
				地域	リハ			
公立	4,464	4,012	270	106	164	38	12	8,796
公的	10,223	9,849	1,056	427	629	465	182	21,775
民間等	2,070	13,866	15,453	8,371	7,082	21,622	43	53,054
計	16,757	27,727	16,779	8,904	7,875	22,125	237	83,625

2025年に向けた現状（2024年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	休棟予定	計
				地域	リハ			
公立	+920	▲448	▲18	±0	▲18	▲16	▲238	+200
公的	▲537	+243	▲50	▲96	+46	+54	▲281	▲571
民間等	+220	+548	+497	▲96	+593	▲924	▲1,075	▲734
計	+603	+343	+429	▲192	+621	▲886	▲1,594	▲1,105

②(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

大阪市において、各病院が検討している病床機能については、公立病院では高度急性期、公的病院では急性期、民間等病院では回復期への転換が多くなっている

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2025年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	1,570	820	77	0	77	38	0	2,505
公的	3,342	4,758	230	74	156	198	88	8,616
民間等	1,000	5,837	5,568	3,400	2,168	7,021	0	19,426
計	5,912	11,415	5,875	3,474	2,401	7,257	88	30,547

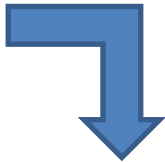
2025年に向けた現状（2024年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	+358	▲370	+32	±0	+32	±0	▲45	▲25
公的	+13	+100	±0	±0	±0	▲2	▲44	+67
民間等	+41	▲68	+244	+50	+194	▲191	▲482	▲456
計	+412	▲338	+276	+50	+226	▲193	▲571	▲414

弘済院附属病院が病院の再編を検討している

・大阪市北部、大阪市南部、豊能

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中
大阪市立総合医療センター	61 都島区	975	667	263	0	0	0	0	45
大阪公立大学医学部附属病院	79 阿倍野区	927	927	0	0	0	0	0	0
大阪市立弘済院附属病院	03 吹田市	90	0	43	0	0	0	0	47
計		1,992	1,594	306	0	0	0	0	92



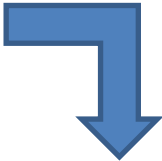
再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2027（令和9）年 5月	大阪市立総合医療センター	61 都島区	950	808	142	0	0	0	0	0
	大阪公立大学医学部附属病院	79 阿倍野区	921	921	0	0	0	0	0	0
	【新】未定（新病院・住之江区）	83 住之江区	120	0	120	0	0	0	0	0
	計		1,991	1,729	262	0	0	0	0	0
	増減		▲1	+135	▲44	±0	±0	±0	±0	▲92

社会医療法人きつこう会4病院が病院の再編を検討している

・大阪市西部

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						(地域)	(リハ)		
多根総合病院	68 西区	304	22	262	20	20	0	0	0
多根記念眼科病院	68 西区	58	0	58	0	0	0	0	0
多根脳神経リハビリテーション病院	69 港区	50	0	0	50	0	50	0	0
多根第二病院	69 港区	216	0	0	0	0	0	216	0
計		628	22	320	70	20	50	216	0



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2028（令和10）年 1月	多根総合病院	68 西区	628	22	262	112	72	40	232	0
	計		628	22	262	112	72	40	232	0
	増減		±0	±0	▲58	+42	+52	▲10	+16	±0

社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター2病院が病院の再編を検討している

・大阪市東部

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						(地域)	(リハ)		
社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター大阪警察病院	72 天王寺区	580	378	178	0	0	0	0	24
社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター第二大阪警察病院	72 天王寺区	341	0	172	0	0	0	0	169
計		921	378	350	0	0	0	0	193



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2025（令和7）年 1月	社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター大阪警察病院	72 天王寺区	650	378	272	0	0	0	0	0
	計		650	378	272	0	0	0	0	0
	増減		▲271	±0	▲78	±0	±0	±0	±0	▲193

社会医療法人三宝会2病院が病院の再編を検討している

・大阪市南部

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中
社会医療法人三宝会南港病院	83 住之江区	109	0	45	64	36	28	0	0
社会医療法人三宝会平野東図書館前病院	84 平野区	51	0	0	0	0	0	51	0
計		160	0	45	64	36	28	51	0



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2026（令和8）年 8月	【新】社会医療法人三宝会 南港ユマニテ 病院（仮）	83 住之江区	134	0	45	89	39	50	0	0
	計		134	0	45	89	39	50	0	0
	増減		▲26	±0	±0	+25	+3	+22	▲51	±0

医療法人恵弘会正和病院が病院の再編を検討している

・大阪市南部

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	慢性期	休棟中
						(地域)	(リハ)		
医療法人恵弘会正和病院	84 平野区	165	0	85	44	44	0	36	0
計		165	0	85	44	44	0	36	0



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2028 (令和10) 年 4 月	医療法人恵弘会 正和病院	84 平野区	120	0	80	40	40	0	0	0
	【新】医療法人恵弘会 正和リハビリテーション病院 (仮)	84 平野区	45	0	0	45	0	45	0	0
	計		165	0	80	85	40	45	0	0
	増減		±0	±0	▲5	+41	▲4	+45	▲36	±0